

カーボンニュートラル

地域での安定した
エネルギー

再生可能エネルギーの利用

温かく快適な
宿と住宅

建物の高断熱化

利便性が良く
ゆっくり楽しめる
移動システム

交通システムの改良

これら3つを柱に、持続的で心地よい魅力的な観光地を実現し、観光に関連する温室効果ガスの排出量を2030年までに**50%以上削減**。

2040年代にはカーボンニュートラルの実現を目指します。

Action Plan

観光協会

- ・現状の把握
- ・利用可能な補助金のご紹介
- ・観光施設のパワーシフト
- ・勉強会の開催
- ・普及・啓発活動

各事業者・地域の方々

- ・アンケートの協力
- ・省エネ診断
- ・パワーシフト
- ・太陽光パネルの設置
- ・建物の高断熱化
- ・移動の見直し

行政との協働

- ・道の駅の脱炭素化
- ・観光施設への太陽光発電導入
- ・観光施設の高断熱化
- ・充電スポットの設置

ネイチャーポジティブ

自然を次世代に残す

自然の再生

自然を通じて暮らしを豊かに

地域資源の活用

自然の再生と地域資源の活用を持続的に発展させ
ネイチャーポジティブを実現します。

Action Plan

観光協会

- ・植林の推進
- ・森林整備の推進
- ・活動への参加呼びかけ
- ・地元食材の積極利用とPR

各事業者・地域の方々

- ・神鍋山の山焼き実施
- ・区所有の森林を、期間を設け区民が伐採し資源として使用する「分山」の実施
- ・環境整備活動への参加
- ・地元食材の活用
- ・自伐型林業

行政との協働

- ・森林資源の利活用と管理
- ・保護保全
- ・情報発信

サステナブルツーリズム

神鍋高原がこれまでの歴史で築いてきた魅力に、新たにサステナブルな魅力を加えることで、「神鍋ブランド」をアップグレードしていきます。

これまでにない
楽しみ方を！

観光プラン・メニュー開発

神鍋高原の
認知度を上げる

普及・啓発

「行きたい」と思う人、「住みたい」と思う人を増やし
宿泊者増・担い手増を目指します。

これまでにない
楽しみ方を！

スポーツ合宿、ウィンタースポーツ、キャンプなど、これまでの歴史で築かれたアクティビティに、サステナブルツーリズムの切り口で新しい楽しみ方を提案していきます。観光プラン・メニューを通じて、これまで神鍋高原と縁がなかった方々に神鍋高原に足を運んでいただく機会を創出します。

普及・啓発

地域内外の方々に神鍋高原のヴィジョンや取り組みを知っていただき、賛同・協力し、仲間になっていただけるよう普及・啓発活動を実施していきます。神鍋高原と聞いた時に「環境に優しいまち」と思い描いてくれる方が少しでも増えるように取り組みを推進していきます。

Action Plan

観光協会

- ・キックオフミーティングの開催
- ・神鍋型グリーンツーリズムの強化
- ・観光メニュー開発
- ・サステナ企業研修の誘致
- ・勉強会、啓発イベントの開催

各事業者・地域の方々

- ・キックオフミーティングへの参加・協力・連携
- ・勉強会、啓発イベントへの参加・協力・連携
- ・サステナプランの提供
- ・来訪者へ活動の普及・啓発
- ・アメニティなどの見直し

行政との協働

- ・民間企業と連携し観光メニューの開発



100年後へ「今から」神鍋を変えていく
Re Beginning 2024

1. 減少傾向にある降雪量

直近 10 年間 *1 の平均降雪量は 1970 年代の **48%** と半分以上に。
降雪量が少なく、スキー場の営業日数が減ると、集客数も減少します。

2. 宿泊者数の減少

2010 年代 *2 の平均年間宿泊者数は 2000 年代の **70%** と 3 割減。

3. 地域の担い手不足

2000年に 173軒あった宿泊施設の営業件数が2023年には **38%** の 67軒に。*3
宿泊業を営んでいる事業者のうち **68%** が事業承継の予定がなく、今後も減少していくことが予想されます。*4

*1 2013～2022年の10年間

*2 2000年～2019年。2020～2022年は新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きい為、2019年までの数字と比較。

*3 夏期の営業件数

*4 2022年に宿泊業を営んでいる事業者(35件)に実施したアンケートより

3つの課題

神鍋高原ビジョン

減少傾向にある降雪量

宿泊者数の減少

地域の担い手不足

気候変動対策
(カーボンニュートラル)

地域資源の活用と再生
(ネイチャーポジティブ)

選ばれる観光地づくり
(サステナブルツーリズム)

神鍋ブランドの確立：多くの人に愛される神鍋高原に！

歴史のある自然に囲まれた神鍋高原。そのすばらしい自然を次世代に残しながら、地域を持続的に発展させていくために、地域の方々、行政、民間企業、お客様、神鍋高原に関わる全ての人が、同じ方向を見ながら、神鍋高原の豊かな自然を満喫する。そうすることで、地域との繋がりも深まり、神鍋高原をより深く楽しめるようになる。

神鍋高原を、これまでにない「深い観光」を楽しめる地域に発展させていきましょう！

神鍋高原 ゆきみらい 行動計画

THANK YOU FOR THE WINTER!

Re Beginning 2024

